



ことばの遅れに対して必要なのは、治療ではなく適切な発達支援と関わりです。

毎日の保育の中で、保育者だからこそできる発達把握と保育支援を工夫するための専門的な学びができるのが「言語保育セラピスト講座」です。

今回の講習会は、その主な部分である「牧野・山田式言語保育発達検査」の講習会です。言語保育発達検査を通して、ことばの遅れの特徴を把握し、検査結果をもとにどのような関わりが必要なのかの「保育実践の工夫」を提案することができます。また、子どものことばの発達を支える日常の保育についても学びます。

## 【日程及びカリキュラム】

時間	1日目 (7/27)	2日目 (7/28)	3日目 (9/1)
1. 9:30~11:00		発達の偏りと保育環境 保育環境	アセスメント
2. 11:10~12:40	言語保育概論	言語保育検査法①	事例研究
3. 13:30~15:00	乳幼児の発達と つまずき	言語保育検査法②	治療的関わりと 保育
4. 15:10~16:40	発達の把握把握 (発達検査)	言語保育検査法③	(資格申請について)

**受講料** 30,000円 **定員** 40名 (定員になり次第締め切り)

**会場** 7/27…福岡市市民福祉プラザ・ふくふくプラザ 602研修室(福岡市中央区荒戸3丁目3番39号)

7/28・9/1…ときわ幼稚園 (福岡市西区姪の浜 4-3-18)

## 【当日資料等】

①テキスト「ことばが育つ保育支援」エイデル研究所 1,600円

②手引書 850円 ③言語保育発達検査キット 13,350円 (園に1個必要です)

(①~③は当日販売いたします。おつりの無いように揃えて来てくださると助かります。)

**主催** 子どもと保育研究所ぷろほ

**共催** チャイルドライン「もしもしキモチ」

☆お申込み・お問合せ☆ 子どもと保育研究所ぷろほ 福岡県飯塚市秋松 560-4

☎/fax 050-1356-3923

✉office@pro-ho.jp

URL: https://pro-ho.jp/

お申し込み (FAXの場合は下記に書き込んで、メールの場合は以下の内容をメール下さい)			
お名前			
ご所属			
ご住所 発送先に(○)	( ) 職場 (〒 - )	( ) 自宅 (〒 - )	
ご連絡先		E-mail	



ことばの遅れに対して必要なのは、治療ではなく適切な発達支援と関わりです。

毎日の保育の中で、保育者だからこそできる発達把握と保育支援を工夫するための専門的な学びができるのが「言語保育セラピスト講座」です。

今回の講習会は、その主な部分である「牧野・山田式言語保育発達検査」の講習会です。言語保育発達検査を通して、ことばの遅れの特徴を把握し、検査結果をもとにどのような関わりが必要なのかの「保育実践の工夫」を提案することができます。また、子どものことばの発達を支える日常の保育についても学びます。

## 【日程及びカリキュラム】

時間	1日目 (10/19)	2日目 (10/20)	3日目 (11/2)
1. 9:30~11:00		発達の偏りと保育環境 保育環境	アセスメント
2. 11:10~12:40	言語保育概論	言語保育検査法①	事例研究
3. 13:30~15:00	乳幼児の発達と つまずき	言語保育検査法②	治療的関わりと 保育
4. 15:10~16:40	発達の把握把握 (発達検査)	言語保育検査法③	(資格申請について)

**受講料** 30,000円 **定員** 40名 (定員になり次第締め切り)

**日程** 2019年10月19日・20日・11月2日

**会場** ルンビニこども園 大分県佐伯市城下東町5-4

## 【当日資料等】

①テキスト「ことばが育つ保育支援」エイデル研究所 1,600円

②手引書 850円 ③言語保育発達検査キット 13,350円 (園に1個必要です)

(①~③は当日販売いたします。おつりの無いように揃えて来てくださると助かります。)

**主催** 子どもと保育研究所ぷろほ

☆お申込み・お問合せ☆ 子どもと保育研究所ぷろほ 福岡県飯塚市秋松560-4

☎/fax 050-1356-3923

✉office@pro-ho.jp

URL: https://pro-ho.jp/

お申し込み (FAXの場合は下記に書き込んで、メールの場合は以下の内容をメール下さい)			
お名前			
ご所属			
ご住所 発送先に(○)	( ) 職場 (〒 - )	( ) 自宅 (〒 - )	
ご連絡先		E-mail	



# 2019年度 乳幼児メディアアドバイザー講座



子育ての中でテレビ・DVD・電子おもちゃのない日常は考えられないし、親の生活の中にパソコンやスマホがない生活も想像できないのが、いまの日本の現状ではないでしょうか？しかし、「メディア」漬けの結果と思われる子どもたちの発語の遅れと様々な実体験の不足による育ちのもつれ、注意欠如や多動が気になるのも現実です。

そこで、メディアの影響について理解し、保護者に伝える役割を担うために、保育者のキャリアパスとして NPO 法人子どもとメディア認定・乳幼児メディアアドバイザーとなって、子どもたちの豊かな育ちを保证するための保護者への講演や地域支援に活躍しませんか？

時間	テーマ	内容	担当
1 9:30~11:30	乳幼児期の発達とメディア	乳幼児期の発達において必要な体験と愛着形成。そこにおいてメディア接触がどのような影響を及ぼしているのか？ メディア漬けによってもたらされる障害事例も含めて紹介する。	山田
2 11:40~12:40	子どもの周辺メディアの現状	①子ども番組 ②動画サイト ③ベビー・教育アプリ の現状を知り、その刺激や暴力性、危険性などを知る。	原
3 13:30~14:30	体験ワークと保護者対応	子ども用アプリや子ども番組を実際に視聴して「何でいけないんですか？」という親に対してどう応えるのかをワークで考える。	山田 原
4 14:40~15:40	メディアに替わる体験	メディアで欠ける体験を親子の間で取り戻すための支援として、タッチケア&わらべうたや絵本の読み聞かせを紹介する。	山田
5 15:40~16:40	社会変化との関係から	保育の中でできる脱メディア対策、様々な地域での実践も紹介する。	原
6 16:40~17:00	登録・資格申請について	乳幼児メディアアドバイザーとして登録する方への事務手続き。	子どもとメディア

<開催会場および日程> (2019年4月1日現在決定分)

- 名古屋：2019年9月22日 フジコミュニティセンター  
→申込先 [digitaldementiakids@gmail.com](mailto:digitaldementiakids@gmail.com)  
大分：2019年11月3日 ルンビニこども園  
東北：2019年11月24日 (仙台市内を予定)  
北九州：2019年12月15日 AIMビル (予定)  
宮崎：2019年12月22日 (宮崎市内を予定)



定員 **50名** (定員になり次第締め切ります)  
受講料 **10,000円** (資料代含む)

主催 NPO 法人子どもと保育研究所ぷろほ  
資格認定 NPO 法人子どもとメディア  
受講資格 子どもとメディアに関心のある方、保育関係者

乳幼児メディアアドバイザー資格 (各地での講演可能) 認定には、資格認定費用と NPO 子どもとメディアの初年度支援会員会費計 5000 円が必要です。



お申し込み：NPO 法人 子どもと保育研究所ぷろほ Tel&Fax 050-1356-3923

E-mail [office@pro-ho.jp](mailto:office@pro-ho.jp)

住所、お名前、ご所属を記載して、上記に FAX またはメールください。

